

小国高校

vol 128

2011.5

ジャーナル

短期留学 アメリカミッチェル高校

小国高校では小中高一貫教育で身に付けた国際感覚を具体的に発揮できる機会として2週間のアメリカ留学を実施しています。この事業も今年で8年目になりました。町当局、小国高校同窓会後援会の全面的な協力のもと、今年は佐野聡美(3-2)と伊藤菜(2-2)の2名がアメリカ・ミッチェル高校で生活を体験してきました。2人とも「日本の学校との違いを肌で感じ、学んだ英語を駆使し向こうの生徒達と楽しく会話ができた。」と話しています。



高校生のための食育推進事業

現代の高校生は小中学生に比べ朝食欠食率が高く、夕食時間が遅いなど食生活の乱れが指摘されています。そこで食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につける目的で山形県教育委員会の定める「高校生のための食育推進事業」に取り組む食育実践校に今年度本校が選ばれました。

その事業として本校では食育講演会を開催いたします。

食育講演会

会 場 小国高校 体育館

日 時 5月18日(水)

時 間 13:30~15:00(5・6校時)

講 師 東海大学 体育学部体育学科教授

同大学院体育学研究科長 小澤 治夫氏

演 題 「学力・体力・気力を高める8か条
— 習慣を変えれば態度が変わり人生が変わる法則について —

内 容 食を含めた生活リズムの確立が学力・体力・気力の向上に結びつくことを豊富なデータにより、わかりやすく解説していただけます。

本校生の生活実態アンケートやヘモグロビン値測定の実施分析をもとにした、生徒と保護者はもとより一般の方にとっても身近で興味深いお話をいただける予定です。

事前申込は不要で一般の方もご聴講できます。ぜひご参加下さい。